

きど いっしん
城戸 一心



ざん きしゅう
斬鬼衆 総隊長

性別：男性 年齢：38
 信念：警人 職能：戦衛
 一人称：私 二人称：お前
 好きなもの：稽古、座禅、飼犬(柴犬二頭)
 嫌いなもの：吸血鬼、甘い菓子、お世辞
 得意なこと：剣術(城戸神念流)、掃除、犬の躰け
 苦手なこと：笑顔、冗談
 宝もの：兄の形見の鍔

「鬼を斬るためなら、なんでも使う。当たり前のことだ」

斬鬼衆の総隊長である城戸一心は“武人”と呼ぶに相応しい精神性の持ち主です。数多くの“戦”を潜り抜けてきた彼は合理的な思考の持ち主であり、5年前の“灰滅事件”以降は特務隊士の増員を推し進めてきました。

もっとも、彼にとって“式(吸血鬼)”は道具であり、保護や救済などは論外です。そのため、“式”とのコミュニケーションや生活環境の改善は“手入れ”として理解を示しつつも、過剰な思い入れは厳禁と説いています。

ひびや きょうこ
日比屋 響子



S I D課長

性別：女性 年齢：35
 信念：義士 職能：謀知
 一人称：私 二人称：あなた
 好きなもの：勉強、訓練、実家の猫
 嫌いなもの：嘘、怠惰、汚職
 得意なこと：書類仕事、家事全般、上層部の説得
 苦手なこと：何もせずに休むこと、大人数の飲み会
 宝もの：死んだ親友にもらった時計

「哀しみも怒りも胸にしまって、為すべきことを為さない」

SIDを束ねる日比屋響子警視は冷静沈着な女性であり、どんな悪質な事件でも動じることなく、適切な人材を現場へと送り出す有能な指揮官です。

他の部署からは“コールドフェイス冷血官”と陰口を叩かれている彼女ですが、冷たい態度はあくまでも責任感の表われと生来の口下手のせいであり、本当は思いやりと優しさのある人物です。

SIDの課員たちもそのことはよく分かっており、彼女のことを信頼しています。

レディ・フロー



がっかん
学館・極東分校長

性別：女性 年齢：72
 信念：求道 職能：術師
 一人称：アタシ 二人称：アンタ
 好きなもの：お酒、葉巻、新しい魔術理論
 嫌いなもの：権力闘争、出世比べ、古くさい考え
 得意なこと：魔術（ルーン体系）、講義、根回し
 苦手なこと：遠慮、健康的な生活（禁酒、禁煙）
 宝もの：好き放題やってきた人生

「好きに生きて、勝手に死ぬ。術師っていうのは、そういうもんさ」

レディ・フロー（本名フロランス・ドゥ・ヴェズレー）は東京にある学館極東分校の分校長であり、広魔学科の学科長です。ルーン体系をはじめとする複数の魔術を修めており、自ら講師として教壇に立つこともあります。術師同士や吸血鬼との戦闘経験も豊富な“実戦派”の術師であり、豪放な性格も相まって生徒からは慕われています。

術師の古い因習にこだわらず、学館の中では開明的な価値観の持ち主です。

シスター・ウェンディ



いたんかいしゅうしつ
異端改宗室東京支部・支部長

性別：女性 年齢：31
 信念：傀儡 職能：謀知
 一人称：私 二人称：君
 好きなもの：祈りの時間、教会
 嫌いなもの：主の意に沿わぬ存在、特にリリエラ・アルテリア
 得意なこと：戦闘全般、心理戦、拷問
 苦手なこと：贅沢、料理、歌唱
 宝もの：ない（この世のすべては主のものなので）

「主はいつも君たちを見守っているわ。立派に務めを果たしなさい」

ウェンディは東京における異端改宗室の動き統括する支部長です。穏やかな物腰と言葉遣いで教会関係者や信徒から大きな人気を集めている彼女ですが、5年前までは冷酷な武装改宗官でした。

5年前の“灰滅事件”で両目を負傷したことを契機に前線を退き、管理職に就きました。いまでは「すっかり丸くなった」と評されていますが、それはあくまでも表面にすぎず、穏やかな笑顔の裏には冷徹な計算と狂信に近い信仰心が隠れています。

はいむら かずみ
灰村 和巳

フリーランスの仲介屋

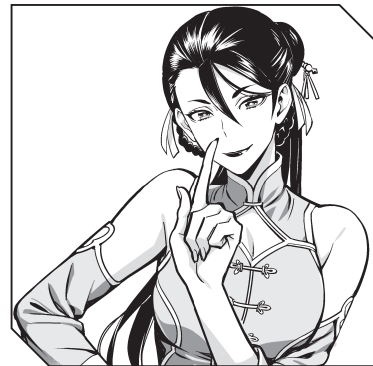
性別：男性 年齢：38
 信念：不明 職能：謀知
 一人称：俺 二人称：キミ

好きなもの：儲け話、安い飲み屋、綺麗なおねーちゃん
 嫌いなもの：儲からない話、痛いこと、恐いおにーちゃん
 得意なこと：笑顔、卓球、人生相談
 苦手なこと：戦闘、ギャンブル、子どもの相手
 宝もの：薄汚れたお守り

「よっ、ごくろーさん。いい仕事があるんだが、受けてみない?」

灰村和巳は東京で活動する仲介屋です。ペット探しから浮気調査、失踪者の捜索、用心棒など、さまざまな依頼を仲介しており、なかには吸血鬼や業血鬼絡みの案件もあります。

誰に対しても馴れ馴れしく、かつぶてぶてしい性格の男です。ですが、仲介屋としてはとても有能で、仕事の腕は信用されています。素性は謎に包まれており「裏で国家権力と繋がっている」という噂もあります。

レイ スイラン
雷 翠蘭はちじんかい
八刃会 東京小会主

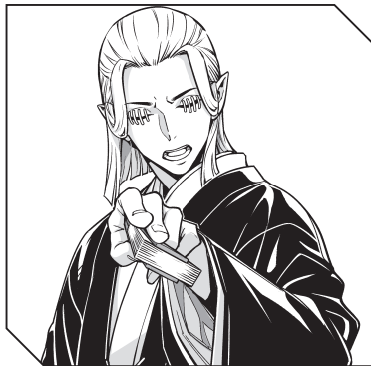
性別：女性 年齢：26
 信念：義士 職能：戦衛
 一人称：私 二人称：貴方

好きなもの：お酒全般、鍛錬、手合わせ、綺麗な服
 嫌いなもの：怠慢、暴力、禁酒を勧めてくる人
 得意なこと：武術(八卦掌ベース)、運動全般、料理
 苦手なこと：禁酒、恋愛映画を見ること(なんか恥ずかしいから)
 宝もの：門弟たち

「千里之行、始於足下。日々の鍛錬が、貴方を強くするのよ」

雷翠蘭は八刃会の東京支部をまとめる小会主です。若くして八卦掌をはじめとする諸流派の武術を修めた才媛でありながら、常にたゆまぬ鍛錬を続ける努力家で、腕自慢の道士たちからも一目置かれています。

彼女は「武を以て人を扶ける」という北星派の理念を守り、八刃会を頼ってきた者は絶対に見放しません。また、快活な性格で誰に対しても分け隔てなく接するため、吸血鬼からも慕われています。

くもん はると
狗門 春人ほおづきりょう ほおずきのかみ
鬼灯寮 鬼灯頭

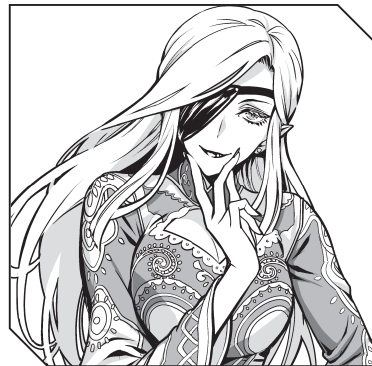
性別：男性 年齢：25（外見）
 起源：貴種 流儀：奏者
 一人称：私 二人称：貴殿
 好きなもの：読書（血奏法で触れた文字を読み取れる）
 嫌いなもの：うるさい場所、愚鈍な鬼と人間
 得意なこと：血奏法（特に占術系）
 苦手なこと：体を動かすこと全般（特に柔軟）
 宝もの：大昔に大切な人から贈られた和歌

「業血鬼が“視え”ました。現場へ向かい、^{よつめつ}祓滅しなさい」

狗門春人は鬼灯寮を率いる鬼灯頭です。外見は若い青年ですが、400年以上生きており、血奏法を自在に操る強力な吸血鬼です。狗門春人は予知能力を有しており、近い未来に起きる出来事を感じ取ることができます。そのため、祓師たちは、業血鬼の動きを察知し迅速に動くことが可能です。

物静かな性格で、口数は多くありません。自身も藤宮十家の出ですが、起源にはこだわらず「藤宮の役に立つかどうか」という基準だけで価値を測っています。

リリエラ・アルテリア

せんこう きしだん
鮮紅騎士団の主

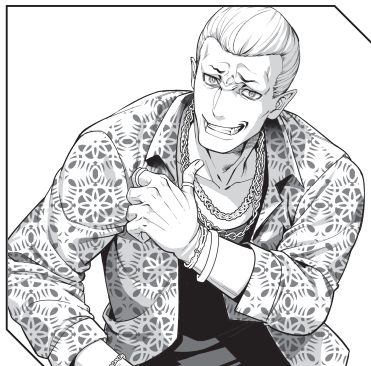
性別：女性 年齢：27（外見）
 起源：源祖 流儀：群団
 一人称：私 二人称：貴方
 好きなもの：誇り高さ信念の持ち主、ワイン
 嫌いなもの：盲信者、特にシスター・ウェンディ
 得意なこと：剣術、ヴァイオリン、チェス
 苦手なこと：強いて言うなら料理（やったことがないわ）
 宝もの：弟から贈られた手鏡

「命令です。我が騎士よ、夜の静寂を乱す者を征伐なさい」

鮮紅騎士団の主君にして“東京夜会”の主催者であるリリエラは、強大な力を持つ源祖の吸血鬼です。かつては彼女も騎士団に属する戦士であり、数百年にわたって人間と刃を交えてきました。しかし、東京夜会の主催を“先代”から引き継いでからは、コミュニティの間を取り持ち、東京の夜の秩序を守る役割に徹しています。

古い吸血鬼の誇りと、新しいものを受け入れる柔軟さを併せ持つ彼女は、対鬼組織からも一目置かれています。

マックス・ゴウダ



東京の吸血鬼の顔役（自称）

性別：男性 年齢：34
 起源：夜者 流儀：戦鬼
 一人称：オレ 二人称：アンタ
 好きなもの：オレ、オレのことが好きなヤツら
 嫌いなもの：オレのことが嫌いなヤツら
 得意なこと：カラオケ、恫喝、命乞い
 苦手なこと：捨てられている動物の前を通り過ぎること
 宝もの：弟分たちが誕生日にくれたネックレス（ブライスレス）

「おい、オレを誰だと……げえっ!? アンタかよ!」

ヤクザの舎弟だったマックスは、業血鬼の起こした大量殺戮の犠牲者となり、夜者として蘇りました。その後、力の弱い吸血鬼を集め人間相手の犯罪（当たり屋、美人局、ぼったくりバーなど）に手を染めています。

弱い者には強く、強い者にはへりくだる、まさに小悪党です。よく対鬼組織の人間と吸血鬼に“おしおき”された上で情報を引き出されていますが、再生能力と不屈の精神で、翌日にはまた小悪事に勤しんでいます。

とやまりんご
戸山 紅果

女子高生吸血鬼の情報屋

性別：女性 年齢：16
 起源：半鬼 流儀：舞人
 一人称：あたし 二人称：あなた
 好きなもの：家族、友人、スイーツ、可愛い服
 嫌いなもの：強い日差し、暴力、悪口
 得意なこと：話を聞くこと、相談に乗ること、ファッションチェック
 苦手なこと：誰かを傷つけること、数学
 宝もの：おとーさん、おかーさん、おにーちゃん

「ふーん、なるほどね。わかった、トモダチに聞いてく!」

戸山紅果は人間の父と吸血鬼の母の間に生まれた半鬼です。現在は都内の公立高校に通っており、人間の友人からは「ちょっと日差しが苦手な弱女子」と認識されています。

人間と吸血鬼の両方に知り合いが多く、東京で起きるさまざまな出来事に関する情報を持っています。また、明るく人好きのする性格のため、対鬼組織の人間からも好かれています。そのため、対鬼組織は討伐対象から外し、有効な情報源として取引しています。

みぶ きしょう
美部 紀少

東京文化大学 教授

性別：男性 年齢：29
 信念：研人 流儀：監者
 一人称：私 二人称：貴方、君
 好きなもの：勉強、旅行、新しい知識
 嫌いなもの：退屈な授業、面白くない人間、駄文
 得意なこと：講義、速記、速読、暗記
 苦手なこと：早起き、球技全般（運動自体は嫌いじゃない）
 宝もの：あれこれ書き留めた秘密の手帳

「実に興味深いですね。そのお話、詳しくお聞きましょう」

美部紀少は東京都内にある東京文化大学の教授です。専門は犯罪心理学ですが、歴史学や社会科学にも精通しており、豊富な知識を有しています。

彼は吸血鬼や業血鬼の存在を知っており、さまざまな対鬼組織から調査の協力を求められることもあります。彼自身も吸血鬼や業血鬼の精神分析に興味を持っており「事件の報告を担当者が直接話しに来ることを条件に、協力に応じています。

リズ



殺し屋の少女

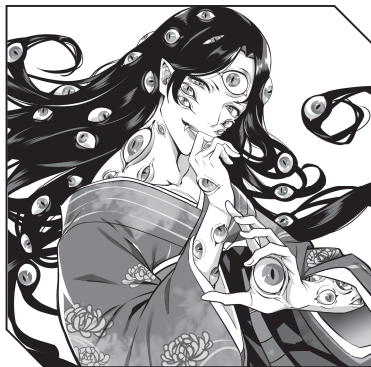
性別：女性 年齢：16（外見）
 起源：屍鬼 流儀：舞人
 一人称：リズ 二人称：あなた
 好きなもの：温かいベッド、甘いお菓子、優しい人、林檎ちゃん
 嫌いなもの：寒くて暗い場所、痛いことをする人
 得意なこと：気配を消すこと、忍び込むこと、殺人（最近していない）
 苦手なこと：怒鳴られること（びっくりして殺しちゃうから）、お洒落
 宝もの：探している途中

「殺し……じゃなくて、お話？ ……うん、いいよ」

リズは東京の裏社会で、殺し屋として活動している吸血鬼です。見た目は16歳の少女ですが、屍鬼として生まれてから半年も経っていません。

彼女はベースとなった少女をはじめ、殺人鬼や暗殺者の記憶を継承しています。しかし、その一部が欠落しており、ベースとなった少女の大切な“ナニカ”を求めて東京をさまよっています。仲良くなれば、裏社会の情報屋や噂話の真相など、さまざまな情報をくれるでしょう。

どうめき ふじのみやしき
 “百目姫” 藤宮 識季



百の呪眼を持つ業血鬼

性別：女性 年齢：22（外見）
 分類：業血鬼 根源：愛玩
 一人称：私 二人称：あなた
 好きなもの：“家族”、和菓子
 嫌いなもの：“家族”を奪う者
 得意なこと：掃除、炊事、和歌、舞踊
 苦手なこと：手加減、裁縫
 宝もの：大昔に誰かに貰った髪飾り

「あらあら、どこへ逃げても私には視えていますよ?」

藤宮識季は身体中に百の眼を持つ業血鬼です。それぞれの眼には透視、幻影、石化、視殺など異なる瞳力が備わっています。

彼女は気に入った人間を“家族”として傍に置き、食事や寝床を与えています。そうした相手に対しては眼の力を使うことはありませんが、機嫌を損ねるとやはり即座に殺してしまいます。過去には数人、識季のもとから逃亡した“家族”もいますが、彼らが殺されずに済んでいるのには、なにか理由があるとも言われています。

どうけきし
 “道化騎士” ピルグリム



神出鬼没の業血鬼

性別：男性 年齢：30（外見）
 分類：業血鬼 根源：不明
 一人称：ワタシ 二人称：アナタ、キミ
 好きなもの：ドラマチックな展開
 嫌いなもの：安直なハッピーエンド
 得意なこと：「ありすぎて書けませんね!」
 苦手なこと：「どうぞ当ててみてください!」
 宝もの：「そんなもの知ってどうするんです?」

「キハハハハッ、これはこれは面白い出し物ですね!」

ピルグリムは恐るべき力を有する業血鬼です。剣の冴えは他の業血鬼と比べても突出しており、これまで数百組の血盟が戦いを挑み、返り討ちとなってきました。

また、大量虐殺を行なったかと思うと、人間に業血鬼の情報を教えたり、未来ある少年少女の死を嘆いて見せるなど、まったく言動が一貫せず“根源”が分からない不気味な存在です。東京にも姿を現しており、業血鬼に手を貸したり、逆に人間に情報を教えたりと気ままに行動しています。